



# 情報コーナー



本会議等の議案質疑で分かったことなどをご紹介します。詳しくは、市報やホームページで確認ください。

## 新型コロナウイルス感染症対応 新生児臨時特別給付金

子ども家庭部  
子ども保健・給付課

- 子育て世帯への支援として、新生児へ給付金を支給
- (1) 支給対象 令和4年4月2日から令和5年4月1日に生まれた新生児
  - (2) 支給額 1人につき10万円
  - (3) 給付金の支給方法 申請による支給

## がんばろう!東村山ポイント 還元事業 (第4弾)

地域創生部  
産業振興課

- 市内対象店舗でキャッシュレス決済により支払いを行った利用者に対して、30%キャッシュバック
- (1) 還元率 30%  
(上限 1回3,000円、1か月6,000円)
  - (2) 実施期間 令和4年10月~12月

## 東村山農業者燃料費応援金、 東村山企業等燃料費応援金

地域創生部  
産業振興課

- 市内の農業者や事業者に対するガソリン等の燃料購入費用に係る一部補助
- (1) 補助対象経費の内容 経済活動に伴い購入したガソリン、灯油などの燃料代
  - (2) 補助対象経費に対する補助率 30% (上限額: 法人40万円、農業者・個人事業主20万円)
  - (3) 補助対象適用期間 令和4年4月から令和5年1月まで
  - (4) 補助金申請方法 郵送による申請
  - (5) 補助金申請の窓口 東村山市商工会

## 学校給食物価高騰対応補助 事業

教育部学務課

- 保護者の軽減負担を図るため、小中学校給食費の食材費の高騰分に相当する額を補助
- (1) 補助対象 市内小・学校の全児童・生徒の保護者
  - (2) 補助率 現行給食単価の11%相当
  - (3) 適用期間 令和4年7月~令和5年3月
- ※スクールランチを喫食していない生徒に対しては、令和4年度末の非喫食実績をもとに補助相当分を還元。

## 子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)

子ども家庭部  
子ども保健・給付課

- (1) 支給対象者 以下のいずれかに該当する18歳未満の児童等を養育する方
  - ① 令和4年度分の住民税均等割の非課税世帯
  - ② 令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し収入が非課税世帯と同等の水準まで減少した世帯
- (2) 支給額 児童1人当たり一律5万円
- (3) 支給手続き 令和4年4月分の児童手当又は特別児童手当受給者で住民税非課税の方以外の方は申請が必要となります。



## 子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)

- (1) 支給対象者 児童扶養手当の支給要件に該当している児童を監護等している以下のいずれかに該当する方
  - ① 令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている方
  - ② 公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
  - ③ 令和4年4月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が、児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方
- (2) 支給額 児童1人当たり一律5万円
- (3) 支給手続き 支給対象の①に該当する場合以外は申請が必要となります。

## 誠実、真心、確かな実行力

東村山市議会議員  
2019年当選  
<所属>  
政策総務委員会 副委員長  
議会改革調査特別委員  
多摩六都科学館組合議会議員  
東村山市土地開発公社評議員  
東村山市社会福祉協議会評議員

職歴  
経済産業省・中小企業庁職員  
地域活動  
南萩会 自治会長  
萩山小学校学校運営協議会 会長  
萩山小学校避難所運営連絡会 会長  
NPO法人萩山町地域まちづくり 理事長  
東村山市ソフトボール連盟 理事長  
NPO法人日本テーブルボール協会 理事  
保護司 中小企業診断士

### 令和4年9月定例議会

8月 29日	定例会初日
	31日
9月 1日	一般質問
	5日
9月 7日	常任委員会
~13日	
15日	決算特別委員会
~21日	
29日	定例会最終日



毎日、暑い日が  
続っていますが、  
お元気ですか。

### 下沢ゆきおプロフィール

みなさんのご意見・ご要望をお聞かせください。



東村山市議会議員

# 下沢ゆきお議会報告



vol.8

東村山市萩山町1-32-43  
TEL・FAX ▶ 042-348-8682  
E-mail ▶ contact@shimozawa-yukio.net

盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より暖かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。



新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されるなか、物価高騰等の影響を受け、市民生活、事業者の経営、地域経済にも相当影響が及んでいます。

そのような中、先の東村山市議会6月定例会では、いまだ終息の見えないコロナ禍にあって、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けている市民や中小・小規模事業者の負担の軽減を図るなどのため、令和4年度一般会計補正予算の審議が行われ、可決承認されました。(主な対策の内容は、「情報コーナー」参照)

本補正予算案の議案審議において、自民党市議団を代表して質疑を行い、事業の執行にあたって、申請書類の簡素化や申請から交付までの期間短縮化を図るなど、市民や事業者にも一日も早く支援策が届き、感染予防と社会経済活動が両立することが確実に進むことを要望しました。

本号では、一般質問での市当局との質疑応答と補正予算の質疑で分かった内容などについてご紹介します。



本会議場全景

これからも、市民の安心・安全な暮らし、地域の活性化を図るため、全力で取り組んでまいります。引き続き、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

東村山市議会議員 下沢ゆきお

## 令和4年6月定例会を振り返る

○本会議：令和4年度東村山市一般会計補正予算(第1号、第2号)、介護保険事業特別会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算の審査。いきいきプラザ空調設備改修工事請負契約などの議案審議。議員提出議案として、「緊急事態に対応できる憲法のあり方について国会審議の促進を求める意見書」を提出、趣旨説明、質疑。

○政策総務委員会：「職員のサービスの宣誓に関する条例」「東村山市固定資産評価審査委員会条例」の一部改正条例の審査、「ウクライナ避難民受け入れに関する陳情」「緊急事態に対応できる憲法のあり方

について国会審議の促進を求める意見書の提出を求める陳情」の審査、「投票率の向上対策」に関する調査研究

○議会改革調査特別委員会：議会改革に資するため、政務活動費の使途、基準等の見直しのための検討(6月20日、7月8日)

○東村山市社会福祉協議会評議会：令和3年度東村山市社会福祉協議会資金収支補正予算、事業報告等を審議(6月24日)

○東村山市土地開発公社評議員会：令和3年度東村山市土地開発公社収支補正予算を審議(5月27日)



議会で取り上げた  
テーマ

# まちづくり



各議員が日頃から感じている疑問、新たな行政課題への対応など「市の一般事務」について『一般質問』の機会が与えられています。今回は、「萩山駅北口地区のまちづくり」と「萩山第二保育園跡地を活用したまちづくり」のテーマで質問しました。今後も、市民が安心して暮らせるまちづくりのため、皆様の声を議会で取り上げてまいります。

## 都市計画道3・4・3号線と萩山駅北口地区の整備

### ●ポイント

萩山駅周辺地域のまちづくりは、第2次東村山市都市計画マスタープランの土地利用の方針や道路・交通網整備の方針では、3・4・3号線は地域の防災性の向上や萩山駅へのアクセス性の向上のため、萩山駅北口の駅前広場と合わせて整備を促進するとしている。

今回は、萩山駅北口地区のまちづくりについて質問しました。

○都市計画道路3・4・3号線は、栄町のさくら通りが萩山駅北口までつながる計画となっている。具体的な計画は進んでいるのか。

**答弁(担当部長)** 野火止通りから萩山駅北口までは、東村山市都市計画マスタープランでアクセス向上路線としているが、都における優先的に整備する路線の整備方針、第4次事業化計画への位置づけがないため、現在、具体的な計画の検討には至っていない。

○萩山町1丁目、2丁目、4丁目は災害時活動困難度のやや高い地域とされている。地域の防災性の向上や住環境の改善、萩山駅周辺の整備、市内南北のアクセスの向上の観点から、都市計画道路3・4・3号線の整備が必要と考えるが、見解を伺う。

**答弁(担当部長)** 地域での防災性の向上など整備効果はあるものと認識しており、都市計画マスタープランでも整備を進める考えを示している。

一方、整備となると東京都全体で定めた優先整備路線への位置づけ、多くの時間、財源、人的体制が必要となることから、周辺のまちづくり、道路ネットワークの状況などを踏まえ、事業着手

の判断をしている。

以上のことから、まずは、都市計画道路の整備については、連続立体交差事業に合わせた駅周辺道路の整備、広域的な道路整備を優先して取り組んでいきたい。

○今後、萩山公園の整備も進むこととなり、周辺の道路環境の整備も含めまちづくりを進めていくこととなると考える。都市計画の実現に向け、行政主導によりスケジュール感をもったまちづくりの推進が期待される。市内にはビッグプロジェクトが多く、優先度からみれば理解できるが、今後の東村山市の発展のためにも前進させる必要があると考える。市長の見解を伺う。

**答弁(市長)** 萩山町の一部は防災機能上課題があると認識しており、地域経済の活性化の面からも都市計画道路の整備の必要性は承知している。今後、都営住宅等の立て替えと合わせ、北口エリアの整備を考えていくことが現実的であり、何とか展望が開けるよう検討を進めていきたい。



出所：第2次東村山市都市計画マスタープラン

## 旧萩山第二保育園跡地、インターネットオークションではなく売却に工夫を!

### ●ポイント

昭和44年6月の開園以来51年の歴史に幕を閉じ

た第二保育園、令和2年3月末の閉園から、ようやく解体撤去後、売却されることとなりました。

売却にあたっては、住宅用地として活用が見込まれ、また、一体的な開発が期待できる規模であることから、新たな街並みづくりに向けて民間事業者等の創意工夫を最大限に活用し、公募型プロポーザル方式やサウンディング型調査など他市の例を参考に住居地域にある公有財産の売却方法を検討するよう要望するとともに、これまでの経緯を確認しました。

○令和元年12月に民間事業者提案制度により採択された事業者一般社団法人Plus Deporteが提案した「第二保育園跡地で子どもや子育て世帯のための東村山市創生をすすめる民間事業を行う提案」について、事業内容と施設概要(施設規模、事業予算)を伺う。

**答弁(担当部長)** 提案内容は、地域コミュニティ複合施設、フットサルスクール、カフェ、民間学童クラブを建設し、地域の子どもや子育て世帯、周辺の市民が集える地域コミュニティの場を創出するというもの。

○事業化に至らなかった理由に、都市計画法上の用途容積、第一種低層住居専用地域であるため、基本的には住居系の建物しか建てられないということを挙げている。市として事業化に向けどのような取組みをしてきたのか。

**答弁(担当部長)** 用途地域上の課題に対して、二つの視点で検討した。建築物制限の緩和については、建築基準法による建築許可の可能性や都市計画法による地区計画の活用などによる用途地域変更の可能性について検討した。検討に要する期間が長期にわたること、不確定要素を多分に含んだ検討となることが課題となった。隣接する第二児童遊園を活用した面的整備に関する検討したが、都市公園としての位置づけが必要で、実現可能性の見込みが低いということが分かった。協議継続



旧萩山第二保育園

困難ということで確認し事業を断念した。

○当該計画は、民間事業者提案制度により、令和元年7月15日から31日までの間に全国の事業者から提案を求めたところ、第二保育園を対象とした提案2案の中から審査を経て採択されたものである。

公平性の観点からも、一事業者からの提案が事業化に不調におわって短期間に売却の方針を打ち出しているが、住居系用途地域にある公有地の有効活用について、改めて広く公平に民間事業者から事業化に向けたより有益な提案を受けられる機会を設けるべきと考えるが、所管の見解を伺う。

**答弁(担当部長)** 当市の民間事業者提案制度は、広く公平性を担保したうえでの検討が行われているものと考えている。当該地においては、行政需要がないということが確認できたので、令和4年度当初予算において、売却による財産収入を計上し、ご可決いただいたので、現状では、条件を付さない競争入札による売却に向けて準備を進めているところであり、活用用途や方法を限定するような検討を行うことは検討していない。

○萩山第二児童遊園内に立地する萩山集会所も築47年と古く、老朽化に加え高齢者の利用に配慮が必要な状況にあることから、今後の公共施設再生に向けた行政主導の地元住民説明会を開催する予定はあるか。

**答弁(担当部長)** 第二保育園の解体にあたっては、一部建材にアスベストが含まれていることが分かっており、一定の工事期間を要することから、地域の方向けた説明会の開催を予定している。時期等詳細が決まり次第お知らせしたい。

○公共施設の再生で今後の先例ともなる第二保育園の跡地の利活用については、民間事業者のノウハウを活用した提案を大いに期待することができる。現時点で売却方法をどう考えているのか、所管の見解を伺う。

**答弁(担当部長)** 当該地の売却方法については、これまでの提案制度による事業化や他の行政目的での利用検討を経て、結果として具体的な用途の設定に至らなかったことを踏まえ、成果を還元していくという原則に基づき、これまでも実績がある条件を付さない形でのインターネットオークションによる競争入札による売却を予定している。

